

報道関係者各位

2021 年 2 月 9 日 (火) 株式会社明電舎

ESG 指数「FTSE Blossom Japan Index」の 構成銘柄に初選定されました

このたび、株式会社明電舎(取締役社長 三井田 健/東京都品川区、以下明電舎)は、日本企業に特化した ESG(環境、社会、ガバナンス)投資の株価指数である「FTSE Blossom Japan Index」(以下本インデックス)の構成銘柄に初めて選定されました。

本インデックスは環境・社会・ガバナンスについて優れた対応を行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計されたものであり、株式・債券などの指数の開発・管理をグローバルに展開する FTSE Russell 社により選定されます。環境、社会、ガバナンスに関するさまざまな評価基準を満たした銘柄で構成されており、企業の社会的責任や持続可能性を重視する投資家の投資先選択の基準となり、毎年行われる評価結果に基づいて見直しが行われています。

本インデックスは、世界最大の公的年金である年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)が選定している ESG パッシブ運用ベンチマークに採用されており、サステナブル投資のファンドや金融商品の作成・評価にも広く利用されています。

今後も「より豊かな未来をひらく」という企業使命のもと、提供価値である「お客様の安心と喜びのために」の実現に向け、事業活動を通じて地球環境問題など社会的課題の解決に積極的に寄与し、ステークホルダーとともに人間社会と自然が調和した安心・活力ある社会の実現にチャレンジしてまいります。

[明電グループの ESG への姿勢]

企業使命

より豊かな未来をひらく

私たちは、より豊かで住みよい未来社会の実現に貢献するため、 新しい技術と価値の創造にチャレンジし続けます。

事業戦略で社会的課題の解決に貢献する領域













■明電グループの CSR について https://meidensha.disclosure.site/ja

全ての企業活動を通じて取り組む領域

ESG課題















■ FTSE Blossom Japan Index について https://www.ftserussell.com/product s/indices/blossom-japan